

Rotary Club of



国際ロータリー第2570地区
川越ロータリークラブ会報

vol. 17

会員数 102名 | 免除出席者 3名 | 正会員出席者 56名 | 出席者 59名 | 早退 1名 | 出席率 59.60%

プログラム

点鐘(12:30) / 国歌「君が代」・ロータリーソング「奉仕の理想」 / ビジター・お客様紹介 / 卓話講師紹介 / 会長の時間 / 幹事報告 / 委員長報告 / ニコニコボックス / 出席報告 / 卓話 / 点鐘(13:30) < 司会: 島村SAA >

< ビジター・お客様紹介 >

米山奨学生 ミンさん

< 卓話講師紹介 >

担当：インターアクト委員会
講師：星野高校インターアクトクラブ
演題：活動報告

会長の時間

2022-23年度 会長 石井成人



皆さんこんにちは、いよいよ今日から11月です。クールビズも終了しましたので、ネクタイ着用をお願いします。

11月は霜月とも言います。北海道や東北各地からは、紅葉の便りが聞こえてまいります。川越の紅葉は、もう少し待たなければなりません。

紅葉は、寒暖の差と霜によってさらに色が増すとされています。

中国の唐の時代の詩人、杜朴の「山行(さんこう)」という詩に

遠く 寒山に上れば 石径 斜めなり
白雲 生ずる処 人家有り
車をとどめて そぞろに愛す 楓林^{きんりん}の晩
霜葉^{そうよう}は 二月の花よりも 紅なり

とあります。最後の「霜葉は二月の花よりも紅なり」がこの詩の言いたいところで、春の盛り2月の桃の花のあてやかな風情よりも、霜を経た、燃えるような楓の美しさは一人(ひとしお)であると言っています。まさに秋の美しさを愛でた詩とされており、また一方で様々な経験を積んだ人間が、男でも女でも、青春を謳歌している若い人達よりも、ある程度の年齢を過ぎた人達の方が、歳月の磨かれた、えいもいわぬ魅力をたたえているという意味も含まれているようです。

私達も、ロータリークラブの中で積み上げてきた多くの経験を基にして、活動に磨きをかけ、更なる努力を積み上げていかなければならないと思っております。

※楓林：かえでの林 ※霜葉：霜の降りた葉

さて本日は、例会に先立ちまして、理事会が開催されましたので、報告させていただきます。

【理事会報告】令和4年11月1日(火)川越プリンスホテル3階11:00~

- (1)例会について、次回より卓上カードの記名および検温は中止とします。但し、マスク着用と消毒は引き続きお願いします。
- (2)クリスマス例会について、12月20日開催します。会費は大人5,000円、小学生以下3,000円です。是非参加してください。
- (3)青少年交換留学生派遣について、来年7月から受入する予定ですのでご協力をお願いします。
- (4)地区2021-22年度会計報告書について、承認されました。

【報告事項】

- (1)事務局のコピー機リース満了につき、新機種への切り替えます。
- (2)定款・細則の変更について、手続き要覧1冊1,000円で役員人数分購入します。
- (3)小江戸川越ハーフマラソンの募金活動やロータリークラブのPRなど、改めて打合せをさせていただきますので皆様のご協力もよろしくお願いいたします。
- (4)ロータリー財団補助金\$1000受領しましたので、しっかりと活用していただきたいと思っております。

米山奨学金贈呈



●米山奨学生 ミンさん

皆さん、こんにちは。いつもお世話になっております。私は先月、米山記念奨学会のスピーチコンテストに参加しました。いい結果ではありませんでしたが色々勉強になりました。11月にはTOEICの試験を受ける予定です、10月から本番のように問題を解いて頑張っています。これから寒くなりますが、皆さんお身体には気を付けてください。本日は奨学金をいただき有難うございました。

7. 幹事報告

2022-23年度 幹事 野溝 守



< 配布物 >
・会報
・2021-22年度ガバナー月信13号
< お知らせ >
・11月8日(火)次週の例会終了後、14時から川越市立美術館で鑑賞させていただきます。ご出席の方は回覧に記載願います。

次週卓話紹介

金泉 愛さん

(スポンサークラブ：和光RC)

2023-2024 国際ロータリー第2570地区補助金奨学候補生

ニコニコボックス

- 星野高校インターアクトクラブの皆様、久しぶりの例会卓話よろしくお願い致します。(会長、幹事)
- 米山奨学生ミンさん、例会楽しんでいって下さい。(会長、幹事)
- インターアクトクラブ星野高等学校顧問先生方、本日卓話宜しくお願い致します。(和田(インターアクト委員長))
- 星野高校天野先生、インターアクトの皆様、ようこそ川越ロータリークラブへ!! (相原、鈴木(社)、山田(哲)、藤井、高橋(徹)、高橋(哲)、住谷、坂口、水村、西川、小川、小杉、齊藤(智)、小高、八木、小峰、栗原)
- 米山奨学生ミンちゃんようこそ。(小高、八木、栗原、洞井)
- 昨日は武蔵CC豊岡コースNO3ホールにて、ホールインワンをしました。生まれて始めて達成する事が出来ました。(山口(裕))
- 昨日武蔵カントリークラブ豊岡コースの3番ホールで、山口裕さんがホールインワンをされ誠におめでとうございます。(吉澤、坂口、栗林、山口(哲)、小杉、小川、片山、吉崎、小高、栗原、水村、柏倉、島村、小林、五十嵐)
- 11月3日は川島町町制施行50年になります。川島ロータリアンの会では、記念の寄贈をすることになりました。(片山、山口(裕))
- 妻の誕生日にお花をありがとうございました。(金剛)
- 前回の例会をお休みさせていただきました。ニコニコできなかったもので、少しかだけニコニコさせていただきます。(山田(哲))
- 早退1名(敬称略)

合計57,000円

11. 出席報告 (近藤委員)

12. 卓話 (インターアクト委員会 和田委員長)

講師：星野高校インターアクトクラブ

生徒：渡邊唯衣(わたなべゆい)、樋口可奈(ひぐちな) 顧問：天野大輔(あまのだいすけ)、千葉健司(ちばたけし) 演題：活動報告

星野高校インターアクトクラブ顧問の千葉と申します。いつもお世話になっております。もう一人の顧問は天野と言いまして、実父は山梨のロータリークラブの会員であります。

そして、本日は2名生徒を連れてきました。インターアクトクラブの会長と社会福祉部の部長をつとめています渡邊とインターアクトクラブの副会長の樋口でございます。始めに私からお話しをさせて頂き、そのあと生徒にバトンタッチをします。

インターアクトクラブの活動報告ですが、実は3年間は何もできない状況でした。

インターアクト委員会は1965年に結成され、初めはボーイスカウトで活動していたそうですが、会員減少に伴い1974年に星野高校インターアクトクラブができた聞いております。

いずれにしても埼玉県が一番古いインターアクトクラブとなっております。インターアクトクラブは様々な形態がありますが、星野



高校ではバトン部とウインドオーケストラ部とマーチングバンド部と社会福祉部の4つの部で形成されています。

星野高校では音楽を通じて地域貢献をしようと考えており、ここ3年間はできておりませんが、春祭りのパレードではマーチングバンド部が市内を行進したり、ウインドオーケストラ部がチャリティーコンサートを開催したりしました。今後も本校の活動日と合えば協力をしていきたいと考えております。尚、入場料が総額419千円程度集まりまして、日本赤十字社へ全額募金をしました。

また、インターアクトクラブでは年次大会を開催していきまして、3年前は星野高校が幹事校でした。当時の川越ロータリークラブのアクト委員会の坂口委員長と岩堀会長にもご挨拶頂き、色々な面でご支援賜りました。場所は当校の小講堂で7校が集まり盛大に行われました。



その他の活動としましては、①SDGsの講演会の開催、②書き損じはがきを回収し養護盲人ホームひとみ園に送付、③エコキャップの回収、④川越駅であしなが募金に参加、⑤赤間川の清掃活動、⑥埼玉県環境部からの要請で新河岸川のゴミの回収と調査のイベントに参加、⑦川越育成会のレクリエーション大会のボランティア活動、⑧川越キングスガーデンのお年寄りとの交流を行いました。

そして、今年の6月には顧問教師会ということで埼玉県のインターアクトクラブの顧問が集まって今後の活動について話し合いました。

星野高校社会福祉部部長の渡邊です。同じく副部長の樋口です。私たちの活動は、①部員で雑巾100枚縫って「いもの子作業所」へ渡しました。②川越育成会の活動で一緒にパターゴルフやサッカーを楽しみました。③3年ぶりに文化祭が行われました。文化祭では「いもの子作業所」が製造したお煎餅などを販売し完売しました。コロナ感染予防とお金の取扱いには注意しました。④本川越駅にて痴漢防止キャンペーンでティッシュとうちわを配りました。お年寄りから「頑張ってるね」とお声掛けいただき、うれしかったです。こちらは埼玉県警のHPに掲載されていますのでお時間があつたら観てください。

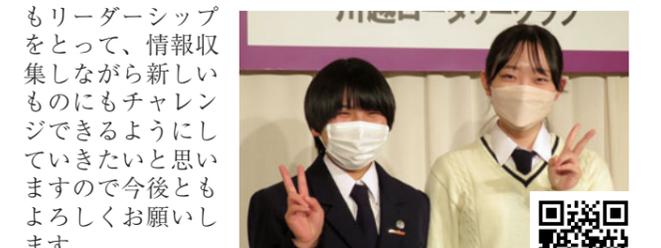


最後に、これからはインターアクトクラブのご指導をよろしくお願い致します。

インターアクト委員会の和田です。星野高校とはインターアクトの結びつきで50年近く続いております。この伝統あるインターアクトを継続するために我々メンバーもリーダーシップをとって、情報収集しながら新しいものにもチャレンジできるようにしていきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願い致します。

最後に、これからはインターアクトクラブのご指導をよろしくお願い致します。

インターアクト委員会の和田です。星野高校とはインターアクトの結びつきで50年近く続いております。この伝統あるインターアクトを継続するために我々メンバーもリーダーシップをとって、情報収集しながら新しいものにもチャレンジできるようにしていきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願い致します。



※詳細はHPをご覧ください。

